

WEB
研修

11/19
(水)

令和7年度 管理職・医療スタッフ向け 働く人の過労死防止・自殺予防研修

令和6年の精神障害の労災補償状況（全国）は、請求件数3,780件で、そのうち「自殺」にかかる件数は令和6年202件にも上り、職場においても「自殺」の防止対策は喫緊の課題となっています。働く世代が、いきいきと働き続けるために、健康不調や自殺に至る前に、周囲の支援者、管理者が知っておきたい自殺の基礎知識、声のかけ方関わり方等を、一緒に学んでみませんか。

プログラム

- 14:00 「京都府の自殺の現状」（地域福祉推進課）
- 14:05 「過重労働により過労死等の防止～しごとよりいのち～」
（京都南労働基準監督署 署長 小見伸雄）
▶統計資料を基に過労死等の現状を学び、事業場での防止対策等を解説します
- 14:20 「『職場で辞めたい、消えてしまいたい』という話にどう対応するか」
（合同会社Work代表社員・精神科医 伊佐将人 氏）
▶事業場スタッフが知っておきたい健康不調に気づくポイント、対応方法、
そしてもう半歩進んだアプローチについて講演を行います
- 15:20 質疑応答・閉会（15:30）

対象・定員

京都南労働基準監督署管内及び京都府内の
企業の産業医、人事担当者、保健医療スタッフ、
相談員等 約50名

申込方法（※11/12）

下記フォームかQRから申込みください

<https://forms.office.com/r/WA4bswGWJJ>



主催・問い合わせ

京都南労働基準監督署（075-280-2553）
京都府地域福祉推進課（075-414-4628）

講師紹介 伊佐 将人 先生

略歴

産業医科大学医学部を卒業後、初期研修を経て企業の産業医としてキャリアを開始。多くの企業で産業医の実務を積んだ後に精神科医に転身し、行政機関や一般病院などでも経験を積みました。2024年1月に、働く人を支援する合同会社Workを岸と共に設立。「成長と自立」を掲げ、働く人のメンタルヘルス支援に従事する。

専門知識やスキル

産業保健と精神保健。臨床では緩和ケア医療にも従事。

「働く人のメンタルヘルス支援」と
「働く事と幸せの関係」を探究。

